

【中2数学 | 連立方程式】

下の表は A, B, C, D, E の 5 人の生徒が受けた英語と数学のテストの得点について、ある点数を基準として、基準より高いか低いかを正負の数を用いて表したものである。

このとき、次の条件を満たすように、数学の基準の点数と、数学の平均点を求めなさい。

《中央大杉並》

	A	B	C	D	E
英語	-3	+11	+24	-15	-7
数学	+7	-8	-5	+32	-1

- ア 基準の点数は、英語と数学で異なっている。
- イ 数学の基準の点数は、英語の基準の点数の $\frac{11}{14}$ 倍である。
- ウ 数学の平均点は、英語の平均点の $\frac{5}{6}$ 倍である。

YouTubeチャンネルも見てね▶ 『ふじわら塾長』で検索!!

